



この面の「皮膚アレルギー試験の手順」をよく読んでください。

検索

ご使用の手順

使い方動画はこちら!



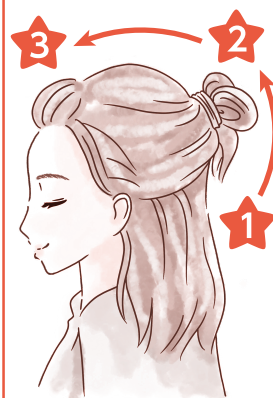
☞ ご使用前に必ず**反対の面**もお読みください。

キレイに染めるコツ

**たっぷりめると、
ムラなくキレイに仕上がります**



クシで髪をとかしてから、
耳上あたりで髪をまとめて
ブロッキングします。



★→★→★
の順にぬります。

染まりにくい**後ろ**から順に、
髪全体に混合剤を**たっぷり**
ぬります。
◆短い髪の方は、
表面の髪を持ち上げて
内側を先にぬります。

セミロングヘアで全量
(鎖骨につく程度)

※使用量が少ないと充分に染まりません。

ぬる時間 **20分** + 放置時間 **20分** **合わせて 40分**

※早くぬり終えた方も
合計40分たつまでお待ちください

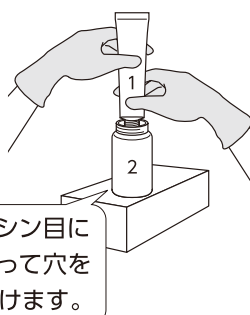
注意

- ◆混合剤が目**絶対**入らないようご注意ください。
- ◆染める**2日前(48時間前)**に毎回**必ず、皮膚アレルギー試験(パッチテスト)**を行ってください。
- ◆寒い所では染まりにくいので、室温が20～30℃の場所でお使いください。

1 混合剤をつくる

2箱使用する場合は、
1箱目をぬり終わってから2箱目をつくる

1 2剤を箱に固定し、1剤を全量加えます。



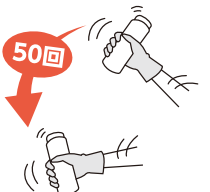
◆アフターカラー美容液は混ぜないでください。

注意

◆混合剤をつくったら**すぐにぬり始め、途中で中断しない**でください。
また、必ず30分以内にぬり終えてください。
時間がたつと徐々に染毛効果が弱くなります。

※1剤の色が部分的に茶色や黒色になっている場合がありますが、
仕上がりに影響ありません。

2 白キャップをしっかりしめて、上下に50回ほど強く振ります。

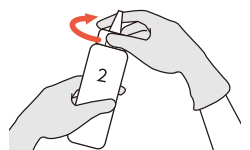


◆**ノズルをつけないでください。**
混合剤が飛び散ります。



◆**白キャップをしたまま放置しない**でください。
液あふれや容器破裂のおそれがあります。

3 白キャップをすぐにはずし、ノズルをしっかりつけます。



ボトルを逆さに置いても液が垂れず、
混合剤を最後まで無駄なく使えます!



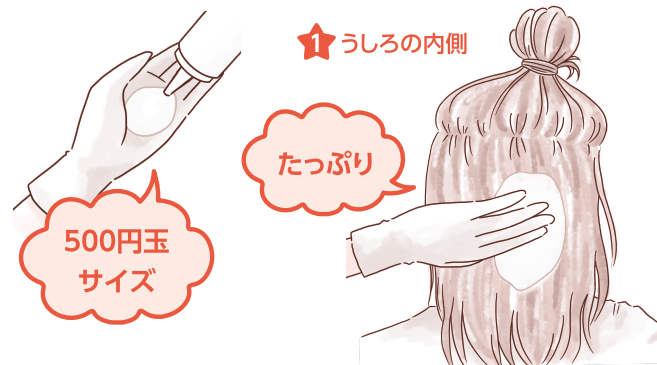
2 乾いた髪に混合剤をぬる

ぬり方はこちら!



ぬる時間 **20分**

1 ブロッキングした下の部分★1からぬりはじめます。



★うしろの内側

たっぷり

500円玉
サイズ

◆根元から毛先にかけてたっぷりぬり広げます。

注意

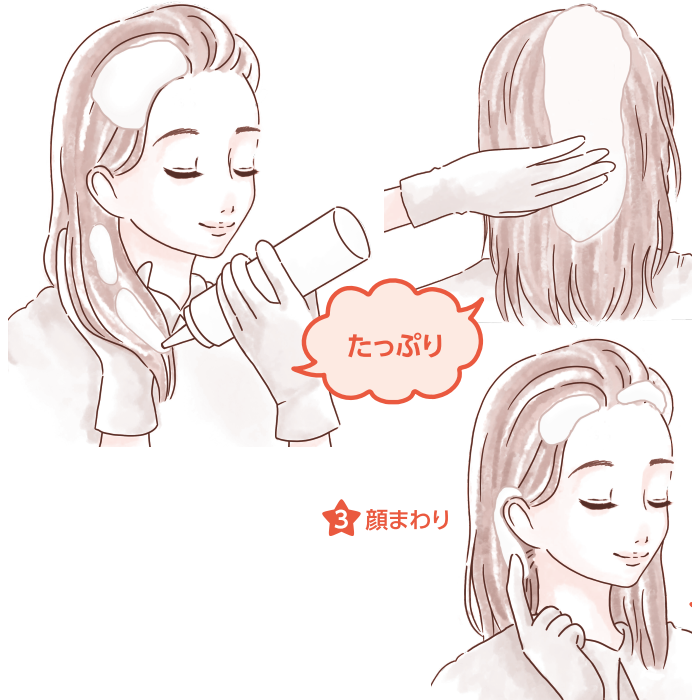
- ◆混合剤がなるべく地肌につかないようにしてください。
- ◆黒めの髪の方は、こめかみ・前髪の根元部分が明るくなりやすいので、混合剤をつけすぎないようにしてください。

※混合剤の色は徐々に変わり、仕上がりの色とは異なります。

2 ブロッキングした髪を下ろして、★2→★3の順にぬります。

★サイド・トップ

★頭のうしろ



たっぷり

★顔まわり

◆根元から毛先まで**たっぷり**と、ぬっていきます。

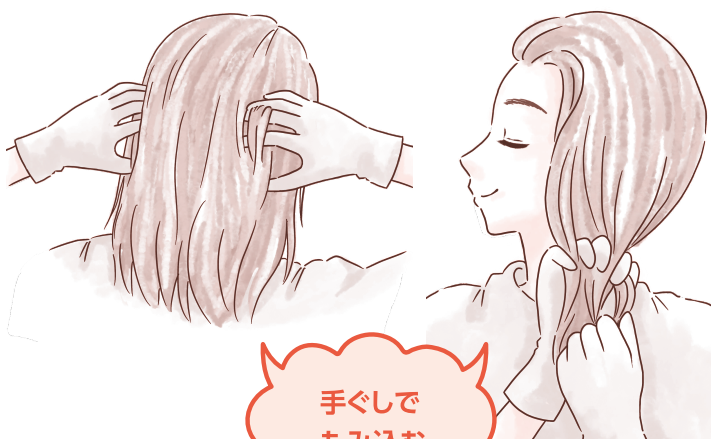
注意

- ◆ノズルから直接ぬることもできます。
◆ノズルは必ず下向きにご使用ください。
- ◆混合剤が飛び散らないよう、ノズルの先端を髪につけてからボトルを押してください。

◆少量ずつ手に出してぬってください。

ぬり残しやすい
耳の後ろ、
えり足はしっかりと

3 手で髪全体に均一になじませます。



手で
もみ込む

◆根元までしっかり染めるために、
髪の内側にもみ込んでなじませます。

注意

- ◆シャンプーするように強くこすったり、
激しくもみ込んだりしないでください。
肌をいためたり、髪がからまることがあります。

髪全体が**たっぷり**
包み込まれば**完成!**



3 放置する

放置時間 **20分**

- ◆**太い髪・硬い髪の方、使用前の髪色が暗い方は、5分ほど長く放置することをおすすめします。**
※長く放置しすぎないでください。髪が希望の色にならなかったり、髪や地肌をいためるおそれがあります。

混合剤が肌についていないか確認してください。

混合剤がついたままにしておくと色が落ちにくくなるので、すぐにふき取ってください。

注意

残った混合剤は必ずすぐに洗い流してください。
放置しておくと、ガスが発生して液あふれや容器破裂のおそれがあります。

4 洗い流す

- よくすすぎ、シャンプーを2回しっかりします。
コンディショナー等をして洗い流し、タオルで水気をよくふき取ります。
※汚れてもかまわないタオルでふいてください。



注意

- ◆**すすぎ湯が目**絶対**入らないようご注意ください。**
- ◆すすぎ湯が壁や浴槽等につくと汚れる場合があります。
髪をすすぐ前に、浴槽やタイル等をぬらしておくと汚れが落ちやすくなります。

2 添付のアフターカラー美容液を髪全体になじませ、よく乾かします。

※洗い流す必要はありません。



皮膚に 着色した 場合

- ◆**強くこすると炎症や傷の原因になりますので、ご注意ください。**
- ◆メイク落としを汚れた部分につけてなじませ、しばらくの間、軽くマッサージをしてください。
次に、上から蒸しタオルをかけて、石けんで洗い流してください。
石けんをタオルにつけて軽くこするのめ効果的です。
- ◆**汚れが残っても、洗髪や入浴によって、数日程度で自然に落ちていきます。**

使用後のご注意

- ◆数日間は、すすぎ湯やシャンプーの泡に色が残ります。
タオルドライの際は汚れてもかまわないタオルを使用してください。
- ◆次のような場合は、衣類、帽子、枕カバー等に色移りすることがありますので、ご注意ください。
◇髪がぬれているとき(汗をかく、雨にぬれる、洗髪後等)。
◇整髪料や育毛剤等を多量に使用したとき。 ◇ヘアカラー後のすすぎ等が不充分なとき。
- ◆再度ヘアカラーやブリーチ(ヘアマニキュアを除く)を使用する場合は、髪や地肌への負担を考え、1週間くらいの間隔をおいてください。